

令和6年9月24日
国土交通省 中部地方整備局
北勢国道事務所
桑 名 市

おおやまだ

大山田PAスマートインターチェンジ（仮称） 連結許可書の伝達式を開催します。

～産業活動の支援、渋滞緩和、地域活性化、防災機能の強化に貢献～

1. 概 要

令和6年8月28日、国土交通大臣より近畿自動車道名古屋亀山線（東名阪自動車道）と桑名市道との連結が許可されました。

これを受け、以下のとおり北勢国道事務所長から桑名市長へ「大山田PAスマートインターチェンジ（仮称）連結許可書」の伝達を行いますのでお知らせします。

日 時：令和6年9月30日（月）16：00～（30分程度）

場 所：桑名市役所 3階 第2会議室（住所：桑名市中央町二丁目37番地）

次 第：①開式

②連結許可書伝達

③記念撮影

④国土交通省北勢国道事務所長 挨拶

⑤桑名市長 挨拶

⑥閉式

その他：取材を希望の方は、別紙2「取材申込書」にて令和6年9月27日（金）までに参加登録をお願いします。

2. 資 料

別紙1：大山田PAスマートインターチェンジ（仮称）の概要・整備効果資料

別紙2：取材申込書

3. 配布先

三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、桑名市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 北勢国道事務所

電話 059-363-5511（代） 副 所 長：田 中 勝 た なか まさる ・ 計画課長：小 里 大 輔 お り だい すけ

桑名市 社会基盤整備部

電話 0594-24-1262 部 長：佐 藤 良 治 さとう りょうし ・ 土木課主幹：伊 藤 一 成 いとう かずなり



大山田 PA スマートインターチェンジ(仮称)の概要・整備効果

東名阪自動車道 大山田PAスマートIC(仮称)

<概 要>

路線名：近畿自動車道 名古屋亀山線
(桑名東IC～桑名IC間)

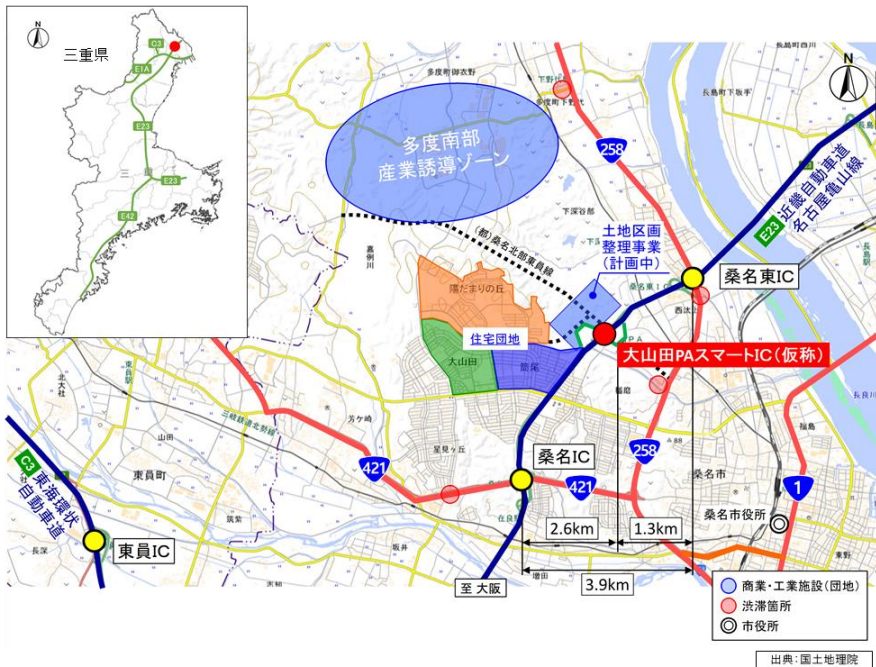
設置場所：三重県桑名市

接続形式：SA・PA接続型

形式：全方向 (4/4)

運用形態：全車種 24時間

<位置図>



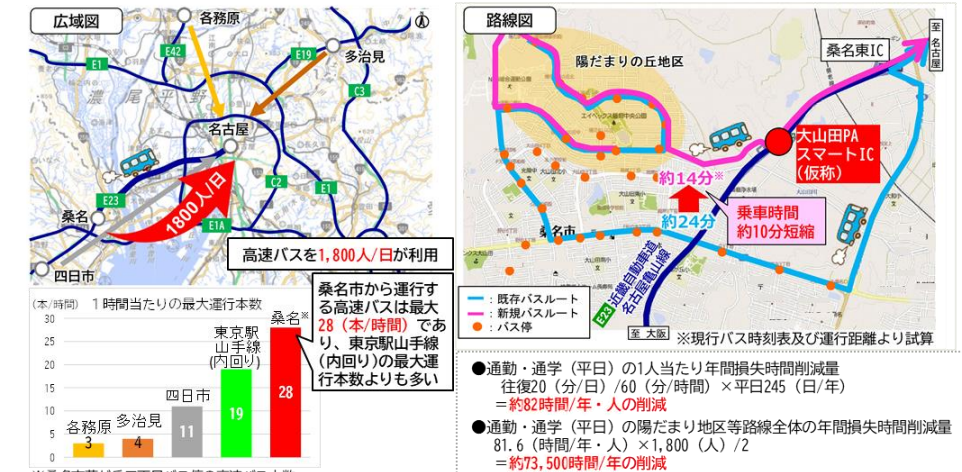
整備効果 産業活動の支援

・スマートICの整備により、産業誘導ゾーンから高速道路ICまでの所要時間が約4～8分短縮される。産業誘導ゾーンから高速道路ICへのアクセス性が向上することで、計画中の企業立地が完了した場合、約5,000人の雇用増加、約12.6億円の税収増が期待される。



整備効果 地域活性化

・スマートICの整備により、新規高速バス路線が開通した場合、陽だまりの丘地区から高速道路ICへの運行時間が約10分短縮されることで、1人あたり年間損失時間約82時間の削減が期待される。



※桑名市藤が丘三丁目バス停の高速バス本数
出典: 岐阜バスHP、東鉄バスHP、JR東日本HP、三重交通HPより(R4年12月時点)

大山田PAスマートインターチェンジ(仮称)連結許可書伝達式
取材申込書

下記のQRコードを読み取り、お申込みください。

＜申込期限:令和6年9月27日(金)17:00まで＞



※注意事項:報道関係者であることが分かるように腕章または名札の着用をお願い致します。